



Light Rail Transit とは何ですか?

WEST SANTA ANA BRANCH TRANSIT CORRIDOR Light Rail Transit ファクトシート

連絡方法

以下の連絡方法を使いプロジェクトについてのさらに詳しい情報にアクセスし、質問をしたりコメントをお寄せください。

✉ Fanny Pan
Project Manager
Los Angeles County Metropolitan Transportation Authority
One Gateway Plaza, M/S 99-22-4
Los Angeles, CA 90012

☎ 213.922.6262

✉ wsab@metro.net

🌐 metro.net/wsab





Light Rail と Heavy Rail 及び Commuter Railとの比較

人々にとっては鉄道プロジェクトはどれも同じと考えることはよくありますがそれは真実からは遠いものです。

Heavy railはLRTよりも大きく長いです。そしてより多くの乗客を運べます。またLRTよりも早く走ります。そして独立した線路の上を走ります。(高架または地下の線路です)、そして電車の下にある通電した3番目のレールを使ってその電車を推進させます。現在運行しているMetro heavy rail linesはRed Line 及び Purple Lineです。

LRTのサービスはMetrolink や Amtrak を含む“commuter rail”とも違います。この両方の交通機関は標準のゲージの線路のレールを使いますが、commuter rail は一般的により大きな電車を含み数マイルごとの間がおかれた複数の地方の駅がかかっています。Commuter rail trainsはカウンティ間をより速いスピードでより長い距離を走る通勤通学のサービスのためにデザインされています。その他の操業上の違いはサービスの頻度を含みます。LRTとcommuter rail の両方が朝と夕方のピーク時には高頻度のサービスを提供しますがLRTだけは全日、15分から20分間隔を維持しています。



Light Rail – Metro Gold Line

Light Rail Transit (LRT) とは何ですか?

LRTは住民とビジネスに安全で効率の良い交通機関のオプションを提供するためにデザインされました。LRTは市内中を歩いて歩行者と店の玄関口、歩道のカフェ、公園やプロムナードを結びます。LRT rail carは典型的には、電気で動かす3両連結の電車で割合と静かに走ります。LRTは一般的に駅と駅の間が1マイルの距離であることがローカルのサービスとして機能するのに一番適しています。

LRTはコミュニティにとって交通渋滞を軽減させるオプションを提供し、信頼性があります。自動車やバスと違い、LRTシステムは交通信号機に優先権があり専用道もあり、また最大でバスの3倍の乗客を運ぶことができます。LRTの乗客は自分で運転するストレスがなく目的地により早く到着することができます。そしてそのおかげで道路上の車の量が減り、車の運転者たちはよりスムーズな通勤通学を楽しむことができます。

LRTのテクノロジーは決して新しくはありません。世界中そしてアメリカ国内でも非常によく使われているLRTは実証済みの実績があります。実例としては、LA Countyでは古いStreet carと都市間を走る電車が1890年代から第2次世界大戦までサービスを提供していました。今日では、新しくより環境にやさしいLRTの車両が再びLA Countyにサービスを提供しています。現役のMetro LRT linesはGold Line, Blue Line, Green Line, そして新設された – Santa Monica行のExpo Lineと Azusa行のGold Lineです。システムの拡大はExpo LineとGreen Lineを接続するための現在建設中のCrenshaw/LAX Line, そしてAzusaとLong Beachを直結、またEast Los AngelesとSanta Monicaを直結させるRegional Connectorが引き続きます。計画の努力はEastside (Gold Line)の延長のPhase 2 及び West Santa Ana Branch (WSAB) Transit Corridor (裏の地図を参照)と更に続きます。

LRTは安全です。

LRTは安全が実証された信頼のおける交通手段です。MetroはLRTのデザインと操業のためには、連邦政府と州政府のスタンダードを使いまた受け入れられた産業上のスタンダードも同様に使用しています。ローカルのストリートを走るときには電車は規定のスピード制限と信号を守ります。そしてシンクロ(同期)された信号のタイミングで電車が素早く交差点を通過できるようにしてあります。LRTがローカルストリートに隣接する独立した鉄道内にある場合には車両と歩行者用のゲート、柵、信号と表示がいつ安全に線路を渡れるかを指示しています。ステーション(駅)は人々が安全に電車の乗り降りができるように広い乗り場を備えたプラットフォームがデザインされています。そして一番最寄りの公共のサイドウォークへとつながる歩行者専用の通路を含んでいます。高架または地下の駅はエレベーターと階段が障害者及び、または緊急用の必要のために設置されています。



Commuter Rail – Metrolink



Heavy Rail – Metro Red Line

West Santa Ana Branch Transit Corridor プロジェクトについて

The West Santa Ana Branch (WSAB) Transit Corridor プロジェクトはLRT Lineが調査の対象となる地域の中の交通機関を使って移動する住民や就業者またビジターの将来の交通の必要性に見合う信頼のおける交通サービスを提供するために20マイルの長さの回廊をMetroが調査するものです。新しいLRT lineはdowntown Los Angelesとsoutheast LA Countyを結びArts District, Little Tokyo, Los Angeles, unincorporated Florence-Graham community of LA County, Vernon, Huntington Park, Bell, Cudahy, South Gate, Downey, Paramount, Bellflower, Cerritos 及び Artesiaのシティとコミュニティへのサービスを提供します。現在WSABはLRTが使用する準備のために連邦政府と州の規定に従って環境分析を行っています。

このrail corridorは利用頻度の高いコリドーにおける通勤通学者へのサービスを提供すると予測されており、現在彼らが利用している混み合った窮屈な交通システムを救済することになります。それに付け加えてこのプロジェクトはMetro Green LineとLA County regional transit networkを直接につなぐコネクションを提供すると予想されます。このプロジェクトは2022年に工事を開始すると予期されます。

詳しいインフォメーションは metro.net/wsab にて

